

アイデア・チャレンジ(IC)募集要項

1. 目的

より実践的な場でアイデアをカタチにする機会を提供することにより、大学院生・学部生がユニークな調査・研究・実践プロジェクトを自ら企画・計画、実行することを通じて、創造性発揮の喜びを知るとともに「アントレプレナーシップを持って考え、行動をする」力を高めることを目的としています。

2. 概要

アイデア・チャレンジ(IC)は、学生の独創的で荒削りなアイデアを検証する活動を通じて、アイデア(仮説)の解像度を高めていき、より現実的なプロジェクト提案を可能にするプログラムです。

本プログラムに採択されたアイデアについては、約2ヶ月をめどに調査・精査を行い、ヒアリングやアイデアの試作を通じてアイデアの価値の検証を行います。また、その計画を遂行するためにチームの組成を促します。最終的に成果報告会で仮説検証の成果を発表し、アイデアをブラッシュアップする機会を提供するとともに、次のステップへつながる準備を行います。

本事業は九州大学基金の支援を受け、実施しております。

3. 募集プロジェクト

自らの興味と問題意識に基づいたプロジェクト

以下のようなアイデアは支援対象外とする。

- ・**自分が主体ではないアイデア**
例:他社・他組織の活動を支援することを目的としたアイデア
- ・**社会貢献性がないアイデア**
例:個人的な趣味・目的のためのアイデア
- ・**支援がなくても実現可能なアイデア**
例:単純な清掃活動など、新たな価値の創出や仮説検証を伴わないアイデア
- ・**法令または公序良俗に反するアイデア**
例:違反行為やボルノの拡散を目的としたアイデア
- ・**既に事業化されている内容を支援するアイデア**
例:既存事業の改善・拡大に関連するアイデア

4. 応募資格・条件

- ・自ら考案したテーマであること。専攻分野にこだわる必要はありません。(ただし、学位研究(卒業論文・修士論文・博士論文)を直接テーマとすることは不可)
- ・九州大学の大学院生及び学部生で構成されるチームであること。
- ・個人での申請も可能です。ただし、終了時点にはチームの組成を促します。
- ・九州大学の学生がプロジェクトの主体である場合に限り、他大学生や社会人の参加も可とします。
ただし、その場合には、チームメンバー全体人数の過半数を超えてはいけません。
- ・代表者が同一人の複数プロジェクトの応募はできません。ただし、ひとつのプロジェクトの代表者が別のプロジェクトメンバーになることは可能です。
- ・法人化したプロジェクトは応募不可。
- ・休学中の学生は参加不可。
- ・継続プロジェクトの場合、2回目までの応募は可。
- ・本学の方針に基づき、参加者は原則として学研災・学研賠等の保険に加入していること。プログラム参加中に発生する可能性のある事故や損害に備え、参加者の保険加入状況を確認します。未加入の場合、本プログラム参加中に生じた事故・損害等について、大学およびQRECは責任を負いかねます。
- ・本プログラムは限られた期間内での実施を前提としているため、採択後は一定の活動時間の確保が求められます。応募にあたっては、実施可能性を十分に検討のうえ申請してください。

5. 助成額

1 件につき最大 3 万円もしくは 10 万円

6. 応募方法

ホームページから申請書をダウンロードして、エントリー画面より応募してください。

7. 選考方法

審査会を実施し、QREC 教員が審査員となり、選考します。

(1) 審査方法

- ・申請者は、PC などの機器は使わず、プレゼンテーション(1 分間のピッチ＋質疑応答)とドキュメンテーション(申請書類)をもとに審査を行います。

(2) 審査基準

i) 自身の想い

そのアイデアに至った背景や動機がどのようなものであり、共感できる内容であるか。

ii) 社会貢献性

対象とする社会課題の重要性を踏まえ、解決につながる可能性があるか。

iii) 仮説検証の方法

アイデアの実現に向けた仮説検証の方法が具体的かつ妥当であるか。

8. 採択後の支援内容

(1) 助成金の執行

- ・助成金は、採択者説明会当日より指定の予算使用期間中に執行できます。
- ・プロジェクトの実行計画に基づき、予算執行してください。
- ・使用できる金額は、採択時に決定する金額(最大 3 万円または 10 万円)の範囲内です。ただし助成金の使用は、九州大学の学生のみに限ります。

(2) 助成期間中の支援

- ・プロジェクトの内容について、QREC 教員のメンタリングを受けることが可能です。
- ・採択期間中は、QREC 施設(工房、ToP、BasE)をご利用いただけます(要申請)。

9. 採択後の参加事項および報告

IC に採択されたチームは下記の参加および提出の義務があります。

(1) 採択者説明会の参加

- ・プログラムの進め方や助成金の利用ルール等について説明します。

(2) 進捗共有会の参加

- ・各プロジェクトの進捗状況を共有し、今後の活動に向けた課題や方向性を整理する機会として開催します。

(3) 成果報告会の参加

- ・採択プロジェクトが、どこまで進捗したのかを確認する成果報告会を開催します。

(4) 各種報告書の提出

- ・IC は公費によって運営しているため、プロジェクトの遂行状況に関わらず、プロジェクトの実施内容・資金使用使途・成果報告などの説明責任があります。必ず所定の報告書を提出してください。

10. 問い合わせ先

QREC 事務局: (Email) challengeinfo@qrec.kyushu-u.ac.jp (Tel) 092-802-6060